

地震に備え命を守る！

今すぐ
対策！

家具の転倒防止対策！



家具類を固定していないと

家具の転倒・落下・移動によりケガをする、火災が発生、避難経路が断たれるなどの**深刻な被害**が起こる可能性があります！

家具
転倒

ケガ

火災

避難
障害

深刻
被害

家具類の固定で深刻被害を**7割減**！

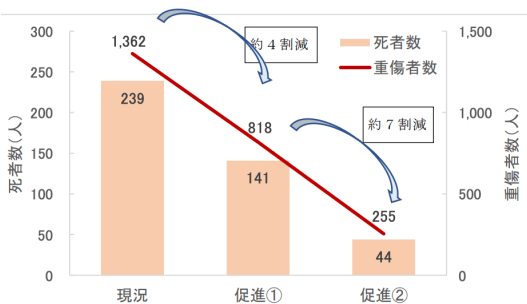


図 家具等の転倒・落下・移動防止対策実施率向上による対策効果(都心南部直下地震、冬・夕方)

東京都が公表した「首都直下地震等による東京の被害想定」報告書によると家具等の転倒・落下・移動防止対策実施率**75%の場合**、死者・重傷者数は約4割減少、**実施率100%の場合**はさらに約7割減少と推計されています。

家具類の固定で圧倒的な減災効果が発揮されます！

まずは確認。できることから実践！

裏面に具体的な方法があります





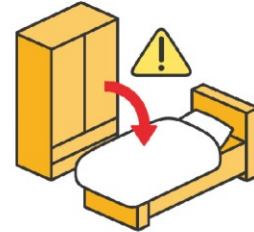
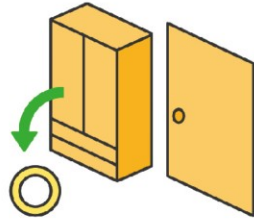
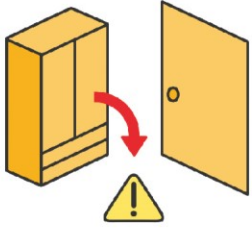
すぐに
できる!

家具の配置を見直してみよう!

稲沢市の
防災

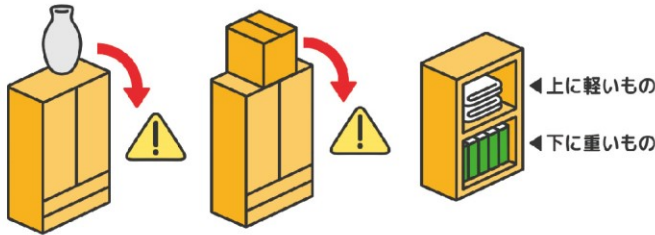
実際に
チェックしてみよう!

まずはここから確認! 4つの見直し



Check 出入口付近に家具を置かない

Check 家具は寝る場所近くに置かない



Check 家具の上には物を置かない



Check 窓の近くに寝る場所は置かない

- 家具類の転倒・落下・移動によってケガをしたり、倒れた家具によって、ドアが開かなくなります。避難経路を家具でふさがれないようにするために、家具の配置や向きを考えましょう。
- 寝る場所や座る場所の近くには、なるべく大きな家具を置かないようにしましょう。
- 窓が割れることもあるので、できるだけ寝る場所は窓から離しましょう。



さらに
安全!

家具の固定をしてみよう!

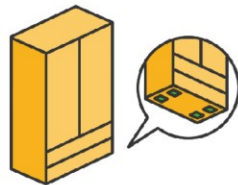
稲沢市の
防災

自分に合う方法を
考えよう!

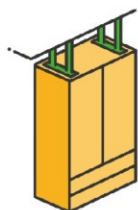
さらにできることを進めてみよう



ストッパー



粘着マット



ポール



ベルト



L型金具

小
易

効果

使用条件・施工性

大
難

家具の固定にはポール状（突っ張り棒）、L字金具、ストッパー等様々な製品があります。

L字金具を用いた固定方法が最も効果的な固定方法です。

突っ張り棒やストッパー、粘着式のものとは直接固定するL字金具式に比べると耐震性能は低くなりますが、工具を使用しないこと、壁への施工が不要なことから容易に施工が可能です。



詳しく調べてみましょう

器具の種類や固定方法を見てください

器具等購入費補助制度を活用しましょう

Check

家具類の転倒落下移動
防止対策ハンドブック



Check

器具等購入費補助制度

